

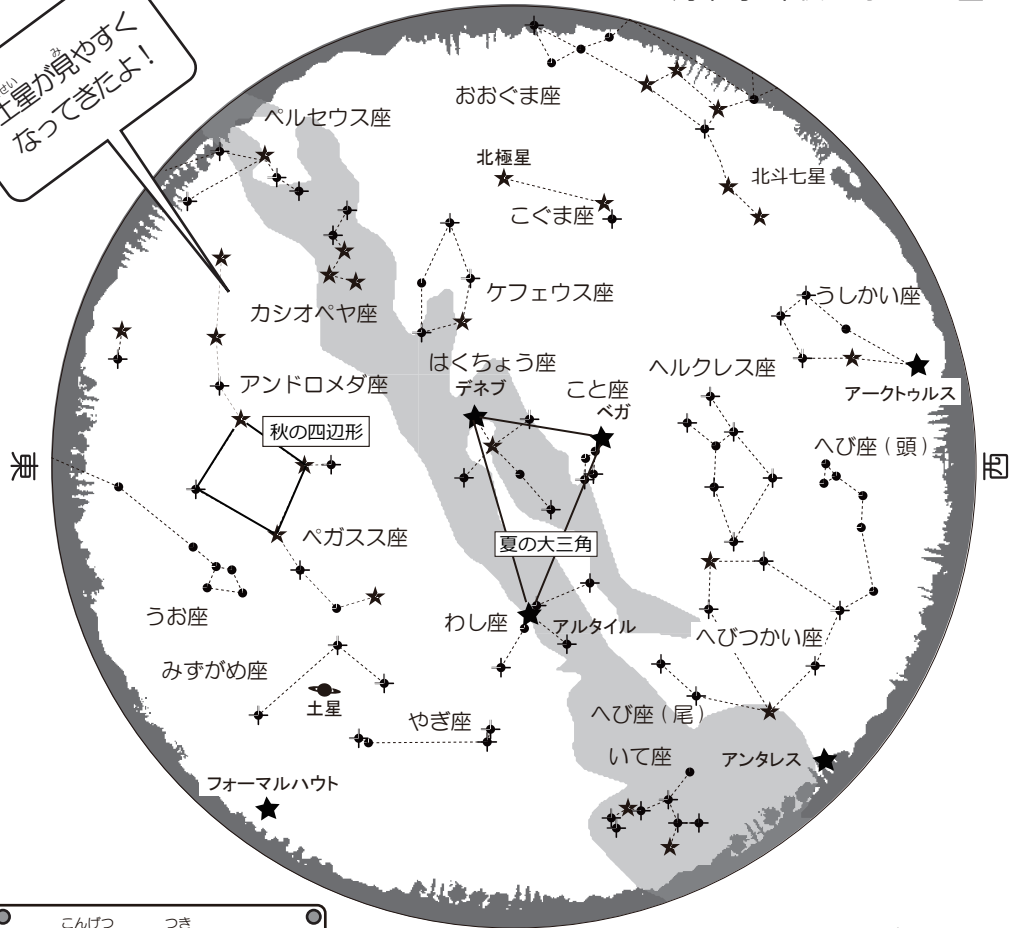
星空だより

2023年9月
No.154
富山市科学博物館

9月中旬 午後8時ごろの星空



土星が竟やすく
なってきたよ!



西

東

南

見たい方角が
下になるように持って
その方角の空を
見てね。

〜今月のお月さま〜

9月 7日	下弦	☾
9月 15日	新月	●
9月 23日	上弦	☽
9月 29日	満月	○

注目 お月見をしよう!



9月29日は、「中秋の名月」といってお月見をする日です。十五夜の月とも呼ばれ「うさぎうさぎ なにみてはねる じゅうごやおつきさま みてはねる」と童謡にも歌われています。おだんごやすすきを飾り、お月見を楽しみましょう。



黄道十二星座紹介 ☆ やぎ座 ☆



やぎ座は、ギリシャ神話に出てくる牧畜の神パーンの姿といわれています。あるとき神様たちが宴会をしていると、怪物が襲ってきました。あわてたパーンは川に飛び込み逃げようとしたのですが、上半身はやぎ、下半身は魚という不思議な姿に変身してしまいました。その姿が星座になったといわれています。

※黄道十二星座って？

太陽の通り道（黄道）に沿って並んだ12個の星座のこと。誕生日の12星座としてよく知られています。

星空観察会

毎週土曜日、事前申込み制で開催中。

詳しくはウェブサイトをご覧ください。



今月の さがしてみよう

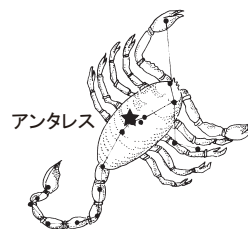
夏の^{さが}大三角



夏の^{さが}大三角を探してみましよう。まず頭の真上にひときわ明るい星、こと座のベガ（おりひめぼし）を見つけます。ベガの南側の明るい星がわし座のアルタイル（ひこぼし）です。この2つの星と東側にある明るい星、はくちょう座のデネブをつなぐと「夏の^{さが}大三角」です。空の暗いところに行くと、三角形の中にぼんやり天の川を見ることができます。

今月のオススメ星座！

さそり座



赤い1等星アンタレスが目印です。釣り針のような形に星が並んでいるので、日本では「魚釣り星」や「鯛釣り星」とも呼ばれました。なお街明かりなどのため下半分は見えにくいことがあります。アンタレスはとても大きな星で直径は太陽の約720倍もあります。

いて座

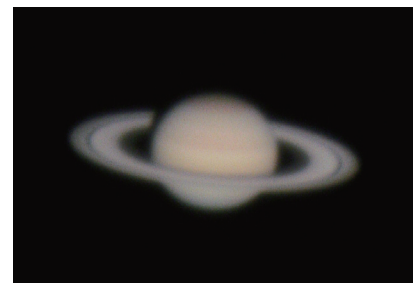


北斗七星とよく似た星の並びの「南斗六星」が目印です。いて座のあたりは天の川が一番明るく見えます。いて座の方向が天の川銀河の中心方向だからです。昨年5月にはこの天の川銀河の中心にあるブラックホールの姿がはじめて公開されました。

天文コラム

土星が見ごろ

環のある惑星として人気の土星が見ごろを迎えています。今年の土星はみずがめ座にあり、秋の星座の中で、唯一の一等星である「フォーマルハウト」の近くで輝いています。



望遠鏡で土星を見ると美しい環の姿を楽しむことができます。きれいに見えるときには環の部分に「カッシーニの空隙」と呼ばれる環の隙間が見えたり、土星のそばには衛星の一つのタイタンが見えたりすることもあります。

土星は今年の12月末頃まで楽しむことができます。